

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	司法研究科
大項目	5 カリキュラム
小項目	5.0.1 科目設定・バランス
要素	授業科目が法律基本科目、法律実務基礎科目、基礎法学・隣接科目、展開・先端科目の全てにわたって設定され、学生の履修が各科目のいずれかに過度に偏ることのないように配慮されていること。
小項目	5.0.2 科目の体系的・適切性
要素	授業科目が体系的かつ適切に開設されていること。
小項目	5.0.3 法曹倫理の開設
要素	法曹倫理を必修科目として開設していること。
小項目	5.0.4 履修選択指導等
要素	学生が履修科目の選択を適切に行うことができるようにするための取り組みがなされていること。
小項目	5.0.5 科目登録の上限
要素	履修科目として登録することのできる単位数の上限が年間36単位を標準とするものであること、及び修了年度の年次は年間44単位を標準とするものであること。

○2009年度からの目標

1. 進級制度により進級ができなかった学生のための特別クラスの設置、特別担任制度の新設、授業料緩和措置制度の整備。
2. 基礎演習Ⅱ開講クラス数の半数を実務家教員が担当する。

○指標

1. 特別クラス数、特別担任制度の決定と公表、授業料緩和措置制度の導入。
2. 実務家教員の基礎演習Ⅱ担当クラス数。